

# あきやま子どもクリニックニュース2016年11月号

10月20日付で、東京都教育委員会委員を拝命しました。東京都の小・中・高等学校の教育行政について検討・決定する委員会です。月に2回の定例会に出席することになります。これから4年間の任務を、子どもたちのために全うしたいと思います。



## 院長より

### 「子どもたちの声を聴くこと」

小児科診療の多くは0～2歳なので、保護者と話をすることが多くなります。ただ、0歳でも非言語コミュニケーションでやりとりが可能です。3か月の子どもも予防接種をした後には、医師をじっと睨み、しっかり伝えてきます。その子どもたちが2歳すぎると言葉をつかって会話ができるようになります。「好きな食べ物」「嫌いな食べ物」「好きな学習」「嫌いな学習」など、子どもたちを知るために会話をたくさんしなければいけないと思っています。子どもたちの声を多く聴きたいと思っています。



## 最近の流行っている病気

インフルエンザが少しずつ報告をされてきました。症状が疑わしいとき、集団で流行しているときは、積極的に検査と治療をしたいと思います。また、大きいお子さんたちにマイコプラズマ感染が流行中です。

感染症として、突発性発疹、水痘、おたふくかぜがあります。

## 訪問看護ステーション

11月になり、寒い季節がやってきました。今年もインフルエンザの流行がいつ来るのかと、身構えています！在宅で生活する子ども達にとっても、インフルエンザはかかりたくない風邪です。外出することが少なくとも、家族や訪問者、受診時になど、感染の危険はあるので注意してほしいと思います。私たち訪問看護者も、感染しない体づくりをし、日々の体調管理を行っていきます！（文責 梅田可愛）



## インフルエンザ予防接種

接種を開始しています。  
接種方法については、ホームページをご覧ください

接種料金は4000円  
(2回目の接種料金は3000円)

かかりつけ医にされている方は会員用ホームページをご利用ください。

## 病児保育室便り

病児保育室には、木でできたおもちゃの電車と線路があります。お子さんたちは線路をすべて使い、考えながら上手につなげていきます。同じく木でできた木や人、動物を並べて、小さな町を作り、電車を走らせています。先日、5歳のお子さんが上手につなげて遊んでいると、2歳のお子さんが遊びたくなりました。どうするのかなあ、と様子を見てみると、5歳のお子さんが「遊んでいいよ」と言っ

て一緒に遊んでくれました。お子さん同士の関わり方がとても素敵でした。

(文責 千葉美香)

## 今月の代診と休診

2日(水)	午後診療	宗像先生
10日(木)	午後診療	宗像先生
15日(火)	午後診療	宗像先生
17日(木)	午前診療	秋山先生
19日(土)	午前診療	西堀先生
22日(火)	午後診療	宗像先生

木曜日の午前診療は西堀先生です。

